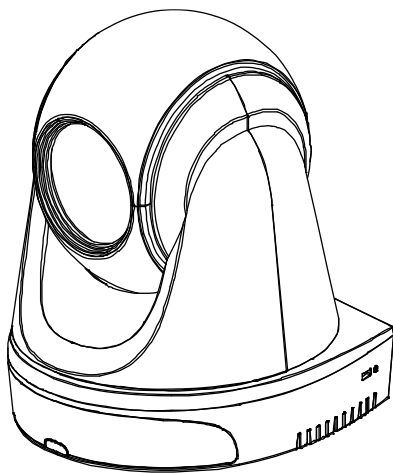




DL30

ユーザーマニュアル



米国連邦通信委員会 (FCC) ステートメント

本製品は、FCC 規定の 15 条項に準拠してクラス A デジタルデバイスの制限に関する試験を実施し、その準拠が検証されています。これらの制限は商業環境で使用した場合に、有害な電波干渉から適正に保護することを目的としています。この装置は電波エネルギーを発生、使用、放射し、ユーザーマニュアルに従って設置、使用しない場合は無線装置に干渉する可能性もあります。ただし、住宅地域で使用する場合、有害な干渉を起こす可能性があり、その場合ユーザーは自身の費用負担で干渉防止対策を講じることを求められます。

FCC 警告:コンプライアンス責任組織によって明示的に許可されていない変更または修正を行った場合、本機器を操作するユーザーの権利が無効になる場合があります。

本デバイスは、FCC 規則 Part 15 に準拠しています。動作は、次の 2 つの条件に従います。

- (1) 本デバイスは有害な干渉の原因とならないものでなければなりません。
- (2) 本デバイスは、望ましくない動作の原因となる干渉に対応する必要があります。

警告

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

注意

本書に記載された情報については十分に信頼性が確認されていますが、記載内容の誤りについては、一切責任を負いません。本書に記載された情報は予告なしに変更される場合があります。

リモコンの電池に関する安全上の注意

- ・ 電池は湿気のない涼しい場所に保管してください。
- ・ 使用済みの電池をゴミ箱に捨てないでください。使用済みの電池は、各自治体の指定する処分方法に従って適切に処分してください。
- ・ 長時間にわたって電池を使用していない場合は取り外してください。漏電と腐食により、リモコンが破損する恐れがあります。
- ・ 古い電池と新しい電池を一緒に使用しないでください。
- ・ 異なる種類の電池を一緒に使用しないでください。(アルカリ、マンガン (炭素亜鉛)、またはニッケルカドミウム)
- ・ 電池を火で燃やして処分しないでください。
- ・ 電池の端子をショートさせないでください。

免責事項

本文書は、公開された時点での製品情報と仕様を編集および公開したものです。本文書の内容と文書内で説明されている製品の仕様は事前の通知無く変更される場合があります。AVer は、予告なくそのような変更を行う権限を有します。AVer やその関連会社は:(1) この文書は情報の完全性もしくは正確性を保証するものではありません。(2) 本書の情報について利用や信頼について責任を負いません。

AVer は、本書の情報を信頼したことによるいかなる損害(間接損害を含む)に責任を負いません。

商標

「AVer」は AVer Information, Inc. の登録商標です。本書記載の、その他の商標については説明を目的としており、その他の登録商標は各権利元に帰属します。

著作権

本書は AVer Information Inc. が著作権を保有します。本書は AVer Information Inc. 及び アバー・インフォメーション株式会社から事前に文書による許諾を得ることなく、いかなる方法によっても無断で複製、送信、複写、翻訳、情報検索システムへの保管、翻訳することは禁止されています。本書に記載された情報は予告なしに変更される場合があります。

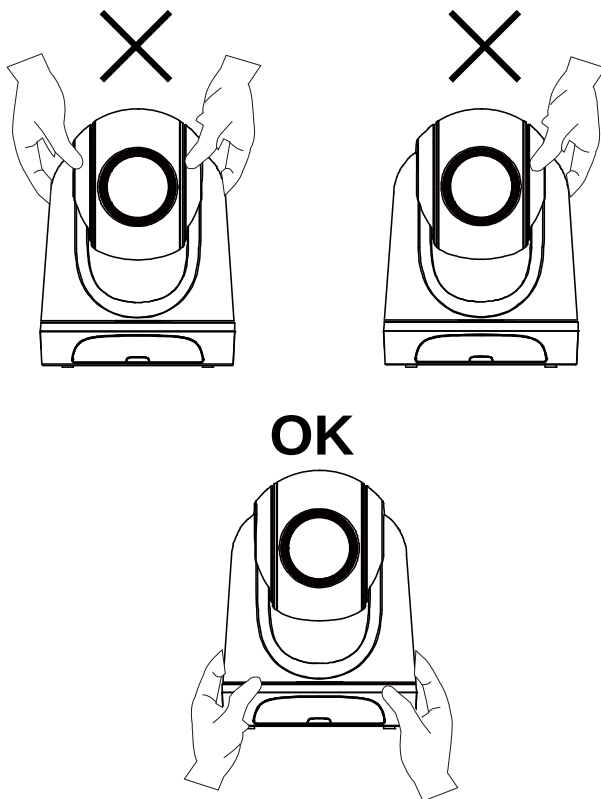
©2021 AVer Information Inc. All rights reserved.

注意

本書に記載された情報については十分に信頼性が確認されていますが、記載内容の誤りについては、一切責任を負いません。本書に記載された情報は予告なしに変更される場合があります。

取り扱い上の注意

- 火災や感電の危険を防ぐため、本製品を雨や湿気にさらさないでください。
- 製品に不正な改造が加えられた場合、製品保証対象外になります。
- カメラを落としたり、物理的な衝撃を与えないでください。
- カメラの故障を防ぐため、電源の電圧は正しく設定の上ご使用ください。
- 配線コードや電源プラグ破損防止のため配線を踏む可能性のある場所にカメラを設置しないでください。
- カメラを持ち上げる際はカメラの底面を両手で持ち、移動させてください。
レンズやカメラ回転部を掴んだ状態でカメラを動かさないでください。



FAQ、テクニカルサポート、ソフトウェア、およびユーザーマニュアルのダウンロードについては、次の Web サイトをご覧ください。

- ・テクニカルサポート: <https://jp.aver.com/technical-support>
- ・製品資料(ダウンロードセンター) <https://jp.aver.com/download-center>

連絡先

アバー・インフォメーション株式会社

HP: <https://jp.aver.com/>

〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3-2-26 立花新宿ビル 7 階

TEL :03-5989-0290

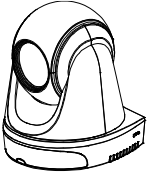
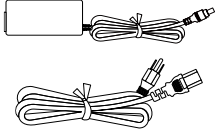
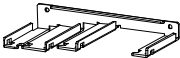
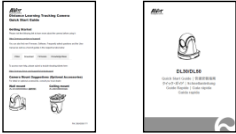
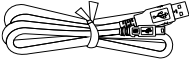
目次

パッケージ同梱物	1
カメラ取付時に使用するカメラマウント(オプション販売品)	1
製品紹介	2
製品概要	2
LED 状態表示	2
カメラパン・チルト動作範囲	3
本体寸法	3
ケーブル固定プレートの取付	4
周辺機器との接続	5
PoE+ での接続	5
HDMI 端子の接続	6
音声入力機器との接続	7
天井マウント(オプション)の取り付け	8
壁設置用マウント(オプション)の取付	9
追尾機能の設定	11
操作リモコン	12
ショートカットキー	13
カメラの設定	13

カメラの IP アドレスを設定する.....	13
DHCP が利用可能な場合.....	13
IP アドレスを手動で設定する場合	13
Web 設定.....	14
ソフトウェア IPCam Utility を使用してカメラを検索する	14
Web ブラウザから Web 管理画面にログインする	15
カメラのライブ映像表示	16
静止画の撮影.....	16
パンチルト・ズーム操作	17
手動パンチルト時カメラ移動速度の調整	17
フォーカス	18
プリセット登録・呼出	18
追尾コントロール	19
設定.....	20
追尾設定.....	20
追尾コントロール	20
プレゼンター	21
ゾーン.....	22
カメラ設定	24
カメラ操作	24

プリセット	24
露出	25
画像処理	25
ビデオ・オーディオ	26
ネットワーク	27
システム	28
FAQ	29
製品仕様*	30
DL30 製品仕様	30

パッケージ同梱物

カメラ本体	電源アダプタ 電源ケーブル	ケーブル 固定プレート	ケーブル固定タイ (x4)
			
M2 x 4mm ネジ (x2)	クイックガイド	操作リモコン	USB ケーブル
			
1/4"-20, L=7.5mm ネジ	ユーザーマニュアル*	製品保証書*	
			

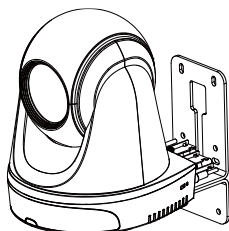
*日本のみ同梱

※本製品同梱の電源ケーブルは、本製品同梱の電源アダプタでのみ使用してください。本製品同梱の電源ケーブルは、他の電気機器では使用できません。

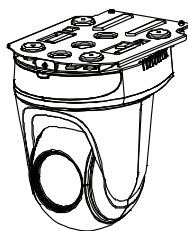
カメラ取付時に使用するカメラマウント(オプション販売品)

下記オプション販売品のご購入については、弊社販売代理店までお問合せください。

壁設置用マウント
(型番 60S5000000AC)

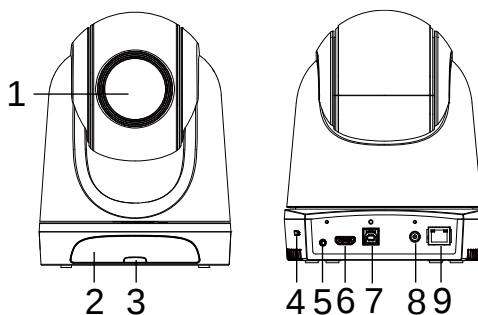


天吊用マウント
(型番 60S5000000AB)



製品紹介

製品概要



(1) カメラレンズ	(4) ケンジントロック取付口	(7) USB 端子
(2) 赤外線受光部	(5) 音声入力端子*	(8) 電源差込口
(3) 状態表示 LED	(6) HDMI 出力端子**	(9) PoE+対応 LAN 端子***

*ライン入力レベル:1Vrms(最大)

*マイク入力レベル:50mVrms(最大); 供給電圧:3.3V

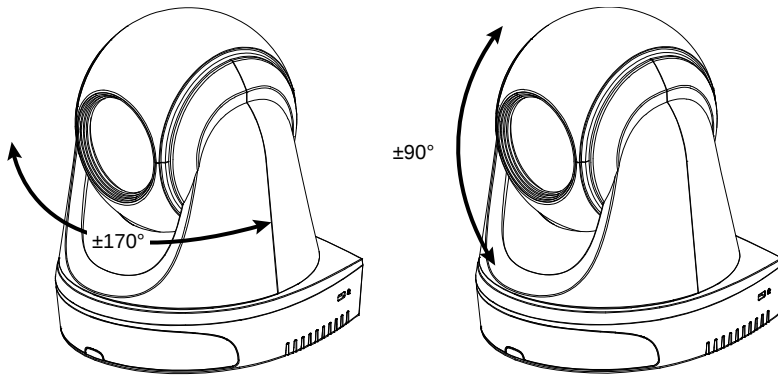
**DL30 は HDMI 端子非搭載モデルです。

***PoE +(IEEE 802.3at)規格に準拠します。

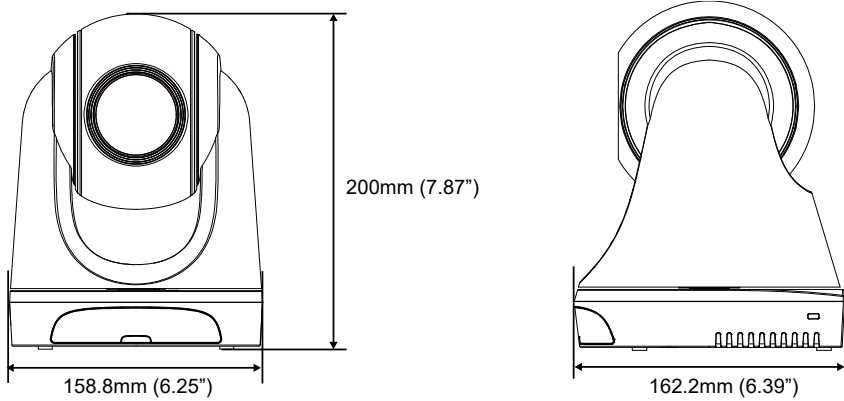
LED 状態表示

LED の状態	機器の状態
2 秒毎に青色点滅	追尾機能有効
青色点灯	手動操作状態 追尾機能無効
オレンジ色点滅	カメラ初期化中
オレンジ色点灯	スタンバイモード
赤色点滅	ファームウェア更新中

カメラパン・チルト動作範囲

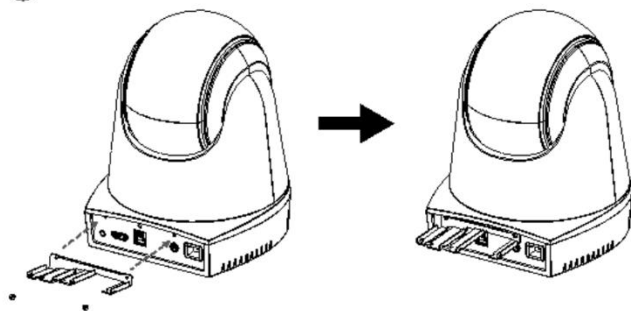


本体寸法

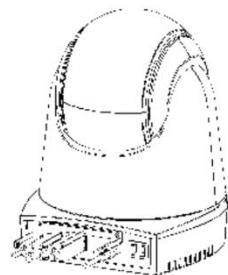


ケーブル固定プレートの取付

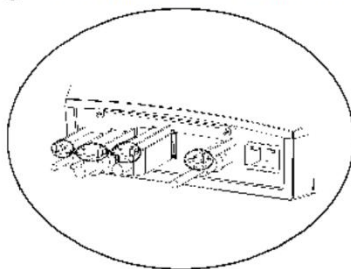
- ① 製品付属の M2x4mm ねじ 2 個を使用し、ケーブル固定プレートをカメラに固定します。



- ② 各ケーブルをカメラに接続します。

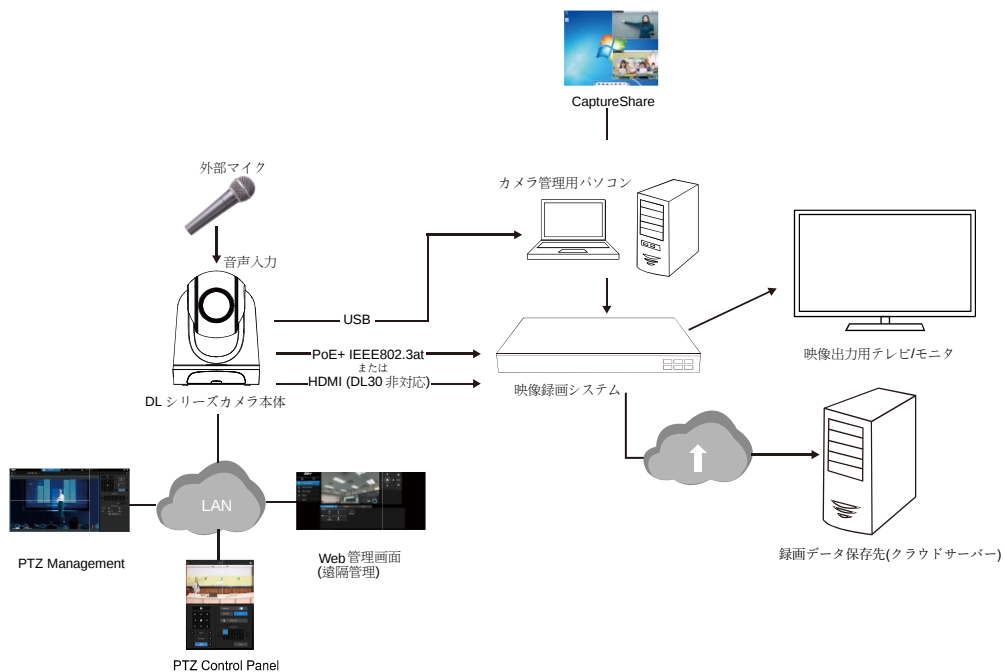


- ③ 製品同梱のケーブルタイ 4 個を使用し、ケーブル固定プレートにケーブルを固定します。



[注] DL30 は HDMI 端子非搭載モデルです。

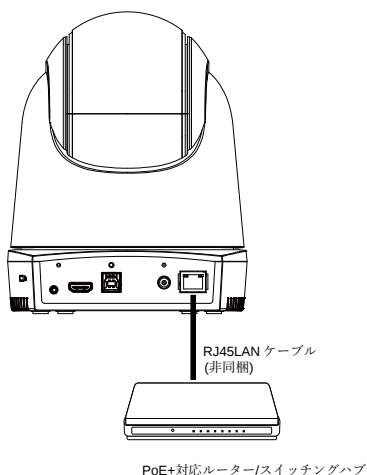
周辺機器との接続



PoE+ での接続

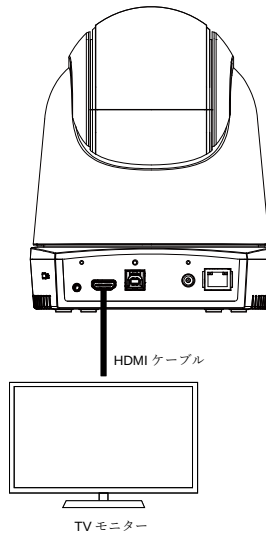
ルーターまたはスイッチの PoE+対応端子とカメラをイーサネットケーブルで接続します。

[注] PoE 給電は、標準規格 IEEE 802.3at PoE +に準拠します。



HDMI 端子の接続

HDMI ケーブルを使用し、ビデオを出力するモニターまたはテレビに接続します。



【注】

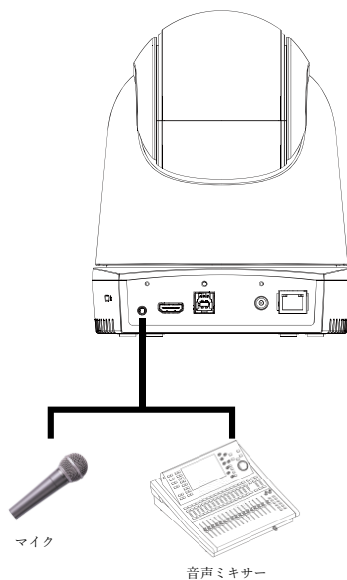
1. DL30 は HDMI 端子非搭載モデルです。
2. HDMI モニターを接続すると、カメラのライブ映像を確認することができます。
HDMI モニターとの接続が検出されると、OSD メニューは HDMI モニタに表示されます。(デフォルト時)

音声入力機器との接続

音声入力用の機器を接続します。

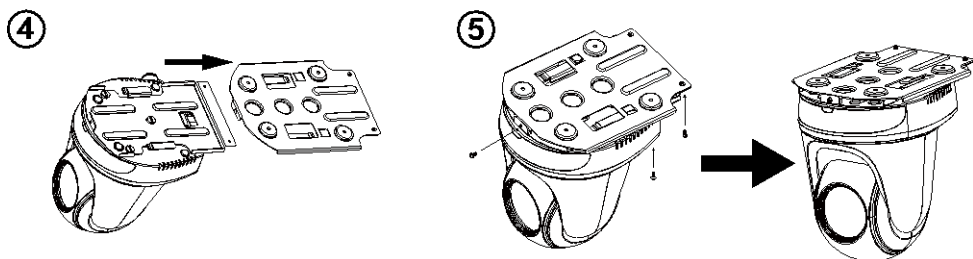
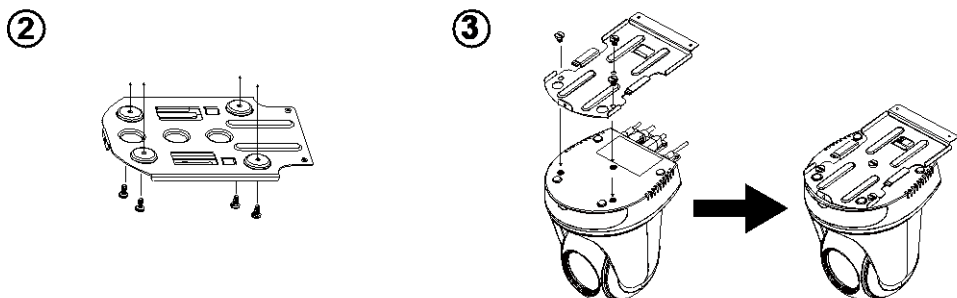
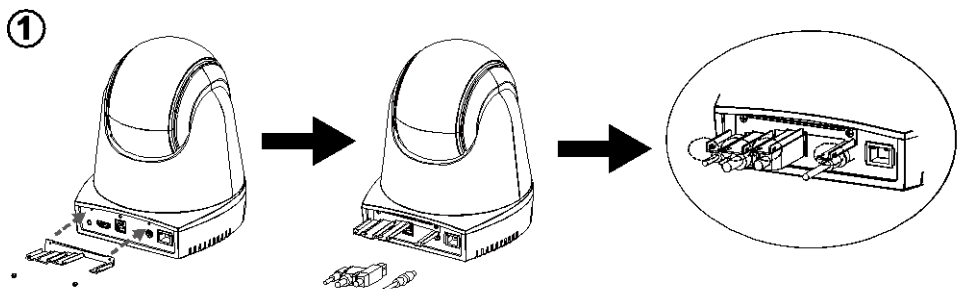
【注】

1. ライン入力レベル: 1Vrms(最大)
2. マイク入力レベル: 50mVrms(最大); 供給電圧: 3.3V
3. Google ハングアウト(Windows)、Skype(Mac)、Teams(Windows および Mac)などのビデオ会議ソフトウェアは自動的に音量調整を行うため、環境により一定の音量ではないと感じる場合があります。



天井マウント(オプション)の取り付け

- ① (製品付属)M2x 4mm ネジを2本使用し、(製品付属)ケーブル固定プレートをカメラに固定します。ケーブルを接続後、(製品付属)ケーブルタイを4本使用し、ケーブルとケーブル固定プレートを固定します。
- ② M4(L $\geq$ 10mm)ネジを4本(※製品に付属しません)を使用し、マウントを天井に固定します。
- ③ (天吊用マウント付属)1/4" -20、L = 7.5mm ネジを3本使用し、カメラにブラケットを取り付けます。
- ④ カメラが装着されたブラケットを、天井に固定されているブラケットにスライドさせ取付を行います。
- ⑤ M3x 6mm ネジ(天井取り付け)3本を使用し、カメラを固定します。



壁設置用マウント(オプション)の取付

- ① (製品付属)M2x 4mm ネジを2本使用し、(製品付属)ケーブル固定プレートをカメラに固定します。
ケーブルを接続後に (製品付属)ケーブルタイ4本(DL カメラパッケージ内)を使用し、ケーブルとケーブル固定プレートを固定します。

- ② 壁設置用マウント同梱の穴あけ参考用紙を使用し、カメラの取付を行う壁に穴を開けます。

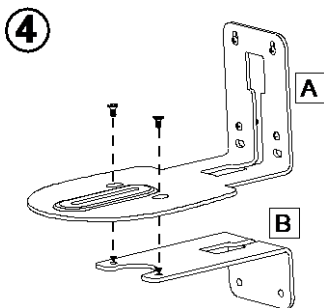
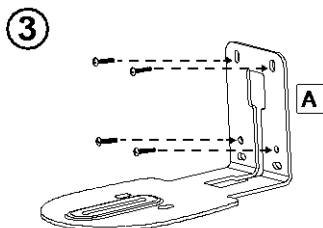
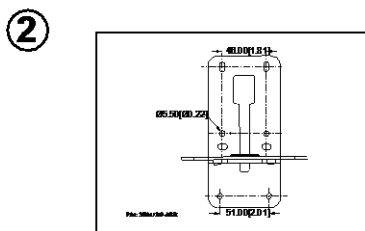
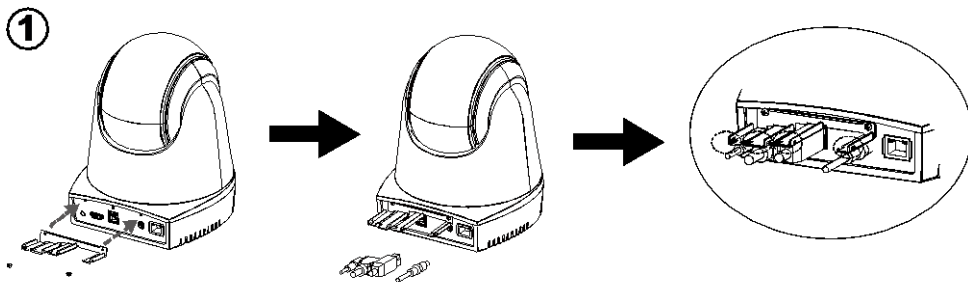
- ③ (製品付属なし)ネジを使用して、L マウントブラケットを壁に固定します。

【注】壁の材質に応じて、下記ねじを使用してください。

・セメント壁の場合: M4 × 20mm セルフタッピングねじ(×4) + プラスチック製壁アンカー

・木製壁の場合: M4 × 20mm セルフタッピングねじ(×4)

- ④ 壁設置用マウント同梱の M4 × 8mm ネジ2本を使用し、マウントを組み立てます。



- ⑤ マウントを組み立て後、ネジを使用して下部を固定します。

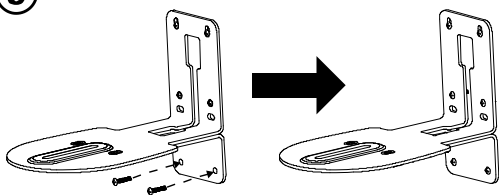
【注】 壁の材質に応じて、下記ねじを使用してください。

- ・セメント壁用:M4×20mm セルフタッピングねじ(x2)+プラスチック製壁アンカー
- ・木製壁の場合:M4 x 20mm セルフタッピングねじ(x2)

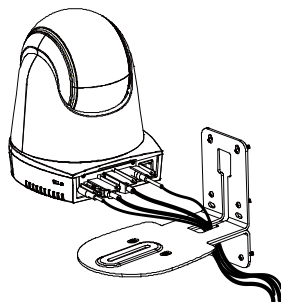
- ⑥ 各ケーブルをマウントの穴に通し、各端子にケーブルを接続します。

- ⑦ 製品付属の 1/4"-20、L=7.5mm ねじを使用し、カメラをマウントに固定します。

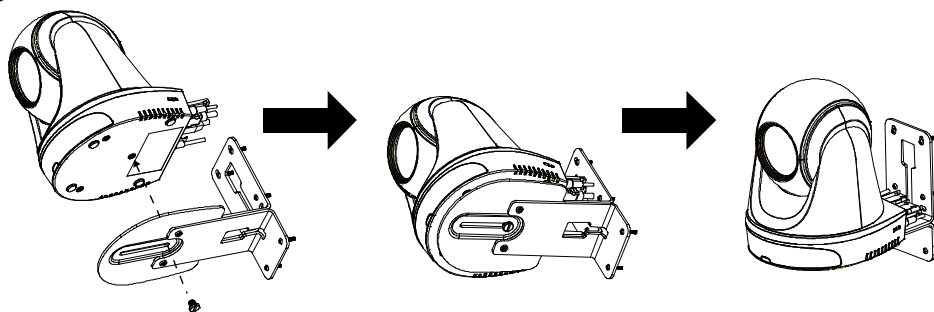
⑤



⑥

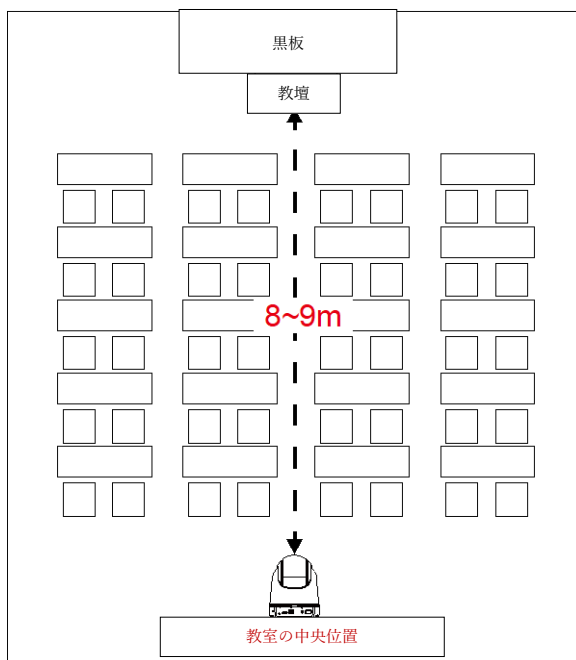


⑦



追尾機能の設定

- 教壇までの距離範囲:(推奨環境)8~9m 程度
- 上半身モードの追跡距離:2~16m 程度 全身モード追跡距離:3~28m 程度
- カメラ設置位置:(推奨環境)教室の中心。被写体との距離8~9m程度
- カメラ高さ位置:(推奨環境)床から 2~3m 程度(最適距離 2.4m)
- 背景に人間の輪郭があるポスターや/テレビ/モニター映像がないことを確認してください
- 追跡シーンに三人以上がないことを確認してください



操作リモコン

リモコンには単4電池が2本必要です。(電池は製品に付属しません。各自にてご用意ください。)
リモコン初回利用時、電池が正しく取り付けられていることを確認してください。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17	名称	機能
	(1) Power	電源オン/スタンバイ/プライバシー: ■ 機器が電源オンの状態で短く押すとプライバシーモードになります。もう一度短く押すとプライバシーモードが解除されます。 ■ 3秒間長押しでスタンバイモードに入ります。短く押すと、スタンバイモードが解除されます。
	(2) Remote Control LED	ボタン操作時この LED が発光します。
	(3) Menu	(機能割当なし)
	(4) Switch	プレゼンターを別のプレゼンターに切り替えます。
	(5) Auto Tracking On	自動追尾をオンにします。
	(6) Auto Tracking Off	自動追尾をオフにします。
	(7) Number buttons	プリセット位置 0～9 の設定に使用します。
(8) Preset	a) 「プリセット」+「数字ボタン(0～9)」を同時に押す、または b) 「プリセット」を押しながら、「数字ボタン(0～9)」を押すと、プリセット位置を設定します。プリセットボタンだけを押し、リモコンの LED とカメラボタンの LED が点灯しません。	
(9) Reset	a) 「リセット」+「数字ボタン(0～9)」を同時に押す、または b) 「リセット」を押しながら、「数字ボタン(0～9)」を押すと、事前設定されたプリセット位置がキャンセルされます。リセットボタンを単独で押し、リモコンの LED とカメラボタンの LED が点灯しません。	
(10) ▲, ▼, ◀, ▶	カメラのパン・チルト操作を行います。リモコン操作によるパン・チルトの速度は固定です。尚、パン・チルトの速度は Web 管理画面から変更できます。設定方法の詳細については、ユーザーマニュアルを参照してください。	
(11) Enter	OSD メニュー表示後、選択項目の確認または決定を行います。	
(12) Zoom In/Out	ズームイン・アウトを行います。リモコン操作によるズームイン・アウトの速度は固定です。ズームイン・アウトの速度は Web 管理画面から変更できます。設定方法の詳細については、ユーザーマニュアルを参照してください。	
(13) EV +/-	EV(露出)レベルを調整します。	
(14) Upper Body	プレゼンターの撮影範囲を上半身のみに指定します。 (ゾーンモードがすでに有効となった場合、プレゼンターモードに切り替えます)	
(15) Full Body	プレゼンターの撮影範囲を全身に指定します。 (ゾーンモードがすでに有効となった場合、プレゼンターモードに切り替えます)	
(16) Zone	ゾーンモードを呼び出します/ゾーンモードに切り替えます。	

(17) Camera Select	カメラ1からカメラ4の操作するカメラを選択します。 リモコン操作時、選択したカメラボタン(1～4)の LED が点灯します。
--------------------	---

ショートカットキー

操作リモコンの特定の操作により、機能と呼出することができます。

ボタン	操作内容	機能
5	5 ボタンを 5 回押す (55555)	DHCP を有効にします。
7	7 ボタンを 7 回押す (7777777)	追尾インジケータを表示します。 本機能が有効になると、追尾対象の輪郭に追尾インジケータが表示されます。
8	8 ボタンを 8 回押す (88888888)	DL カメラの IP アドレスをデフォルト IP (192.168.1.168)として設定を上書きします。
9	9 ボタンを 9 回押す (999999999)	パスワードリセット: 本機能が有効になると、Web 管理画面に入るパスワードはデフォルトの「admin」に戻ります。

カメラの設定

カメラの IP アドレスを設定する

カメラ DL シリーズのデフォルト IP 設定は、DHCP に設定されています。

DHCP が利用可能な場合

1. カメラとルーターまたはスイッチングハブと接続し、カメラが IP アドレスを取得するのを待ちます。
2. DHCP サーバーから自動的に IP アドレスが割当されます。
3. 必要に応じて IP アドレスを変更します。

IP アドレスを手動で設定する場合

1. 操作リモコンの 8 ボタンを 8 回押し、静的 IP モードに切り替えを行います。
2. カメラの IP アドレスは 192.168.1.168 に設定されます。
3. 設定を行う PC の IP 設定アドレスを 192.168.1.X に設定し、Web ブラウザの URL 入力欄に 192.168.1.168 を入力、Web 管理画面へログインします。

Web 設定

インターネット経由で遠隔地からカメラを操作・設定することができます。

ソフトウェア IPCam Utility を使用してカメラを検索する

ソフトウェアIPCam Utilityをインストールし、下記手順に従ってカメラの検索を行います。

1. 当社HPよりソフトウェアをIPCam Utilityダウンロードし、インストールします。
<https://www.aver.com/download-center> (Global & European Headquarters) or
2. ソフトウェアIPCam Utilityを起動します。
3. Searchをクリックすると利用可能なデバイス一覧がSearch Result に表示されます。
4. 設定を行うカメラを選択します。
5. IPアドレスの入力欄が有効になります。
6. リストからカメラのIPアドレスをダブルクリックするとブラウザが起動し、ログイン画面が表示されます。

[注] IPCamユーティリティがカメラを見つけられない場合は、以下を確認してください。

- 1.カメラのイーサネット接続が正しく接続されているか。
- 2.カメラのIPアドレスとIPCam Utility を使用するPCのIPアドレスが同一のLANセグメントに設定されているか。

Network Device: Intel(R) Ethernet Connection (12) I219-V [Search]

Login: User ID [] Password []

Network Setting | Date/Time Setting | Maintenance | Import/Export Config

Search Result: Select All

No.	Status	Progress	Model Name	Device Name	FW version	IPv4 Address	MAC Address	IPv6 Address
☐ 1	Working		VC520 Pro2	VC520 Pro2	0.0.7200.36	10.100.93.19:80	00:18:1a:84:62:55	[]:80
☐ 2	Working		VB130	VB130	0.0.7300.10	10.100.93.14:80	36:69:88:00:00:99	[]:80
☐ 3	Working		DL30	DL30	7.0.0000.08	10.100.93.18:80	00:18:1a:06:e4:b6	[fe80::]:80
☐ 4	Working		VB130	VB130	0.0.7300.13	10.100.93.32:80	36:69:88:33:34:43	[]:80
☐ 5	Working		CAM520 Pro2	CAM520 Pro2	0.0.7200.36	192.168.1.33:80	00:18:1a:ba:02:db	[]:80

Settings: Device Name: [] Start IP Address: [] End IP Address: [] Subnet Mask: [] Gateway: [] Primary DNS: [] Secondary DNS: []

☐ DHCP ☐ Static IP

*Auto search will start after settings changed!
☐ Don't start auto search this time

[Apply]

Web ブラウザから Web 管理画面にログインする

Web ブラウザを開き、URL 入力欄へ設定したカメラの IP アドレスを入力します。

※PC はカメラと同一のネットワークにアクセスが可能である必要があります。

ログイン画面表示後、ユーザーアカウントとパスワード(デフォルトは admin / admin)を入力して Web 管理画面にログインします。



【注】初回ログイン後、新しいアカウントとパスワードを設定してください。次回ログイン時は、新しいアカウントとパスワードを使用してください。

Login

Please change new Name & Password for login

Login Name

Login Password

Cancel

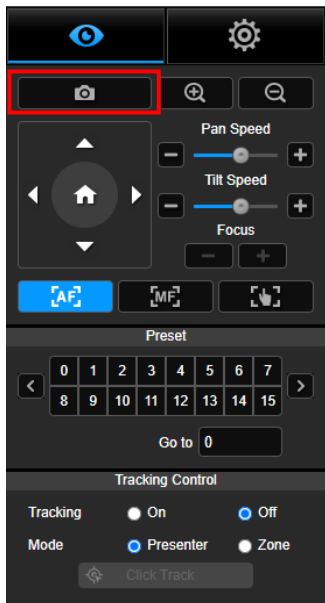
Change

カメラのライブ映像表示

カメラのライブ映像表示では、静止画の撮影、カメラの操作（ズームイン/アウト、カメラ方向操作、パン/チルト速度、フォーカス）、プリセットの登録・呼出、追尾機能のオン、オフ、モード選択の設定を行います。

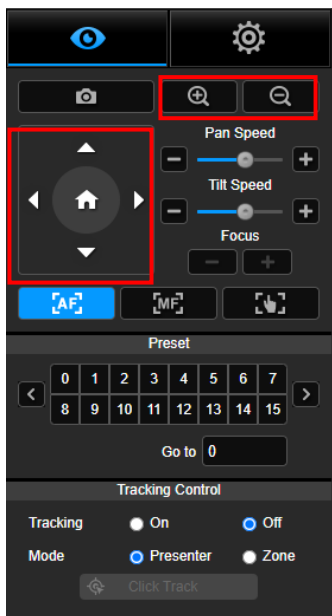


静止画の撮影



カメラボタンをクリックすると、現在のカメラ映像が撮影され画像ファイルが、ローカルのストレージ領域に保存されます。

パンチルト・ズーム操作



カメラ位置を上下左右に調整



でカメラのズームイン

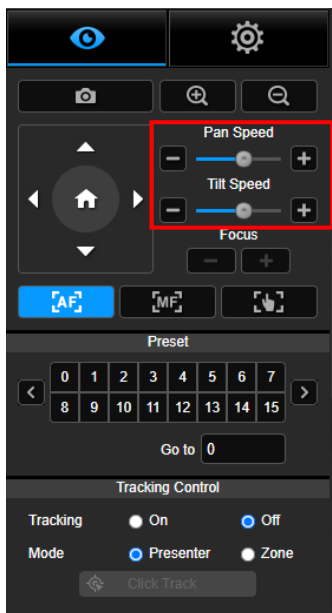


でカメラのズームアウト操作



をクリックするとカメラはデフォルト位置に戻ります。

手動パンチルト時カメラ移動速度の調整



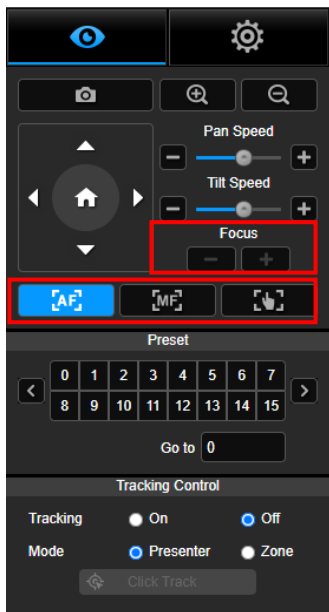
手動パンチルト時のカメラ移動速度を調整します。

【注】

手動パン の設定可能な最大速度は 90° /秒です。

手動チルトの設定可能な最大速度は 45° /秒です。

フォーカス



自動 (AF) または手動 (MF) フォーカスの切り替えを行います。
手動フォーカスでは、「+」と「-」を使用しフォーカス距離を調整します。

「+」遠端に焦点を合わせ、遠方の被写体に焦点を合わせます。

「-」近端に焦点を合わせ、近距離の被写体に焦点を合わせます。

ワンプッシュフォーカス:

 ボタンをクリックするとフォーカスを 1 回自動的に調整します。

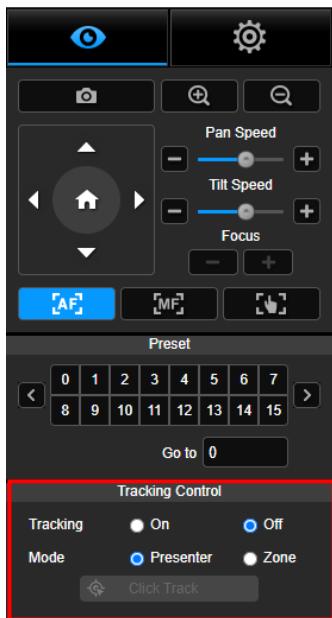
プリセット登録・呼出



選択した番号に対するプリセットの登録・呼出を行います。

「移動」列にプリセット位置番号 (0~255) を直接入力することで
プリセットを直接呼び出すことも可能です。

追尾コントロール



追尾機能の有効/無効の切り替え、追尾モードの選択を行います。

■ 追尾モード（設定方法は[追尾設定](#)を参照）

- **プレゼンター:** 追尾対象が追跡ポイントに入ると、カメラは追跡を開始します。

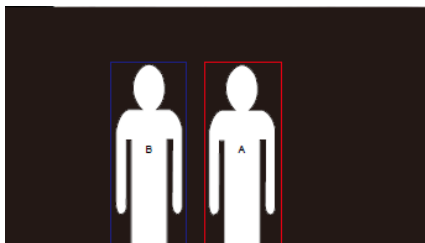
[注] プレゼンターモード時の追跡ポイント: デフォルト設定はプリセット1です。プリセット1が設定されていない場合、追跡ポイントはホームポジションになります。

- **ゾーン:** 追尾対象が事前設定された追跡領域へ移動した場合、カメラは追跡を開始します。

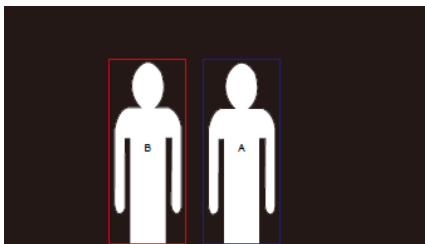
■ Click Track: この機能では自動追跡中に追跡する対象の変更を行うことができます。

1. [Click Track]ボタンを選択します。

赤いフレームは現在カメラが追跡中のターゲット、青いフレームはライブ画面上の他の追跡可能なターゲットです。



2. ライブ画面上で、他のオブジェクトをクリックすると追尾対象が、新しい追尾ターゲットへと切り替わります。

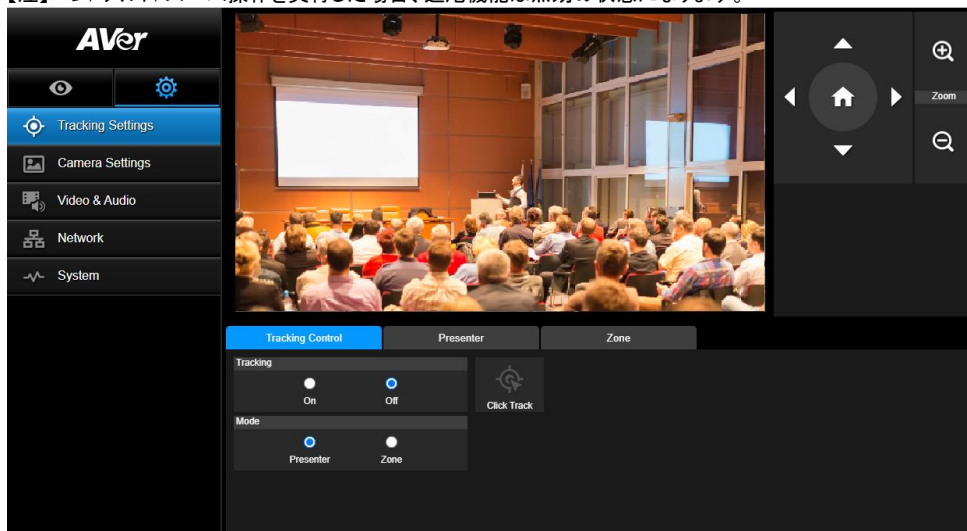


設定

追尾設定

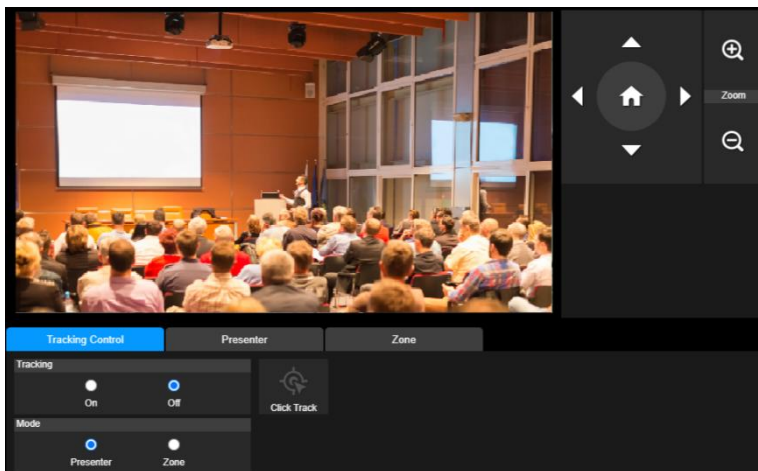
追跡機能の有効/無効化、追尾モードの設定、追跡機能の操作、カメラのパン/チルト/ズームを行います。

【注】パン/チルト/ズーム操作を実行した場合、追尾機能は無効の状態になります。



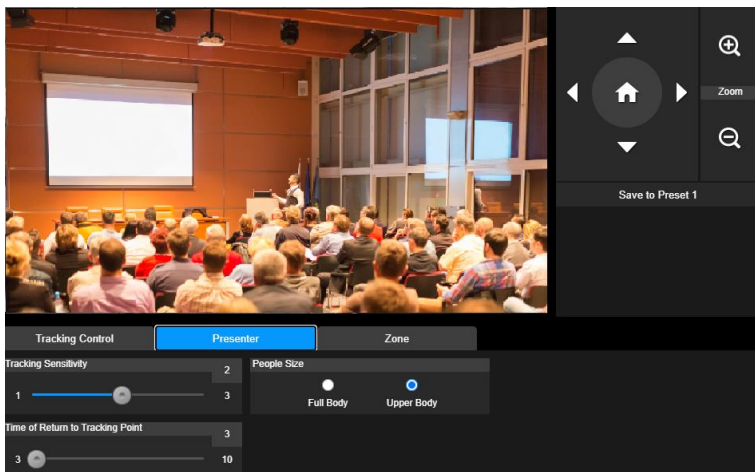
追尾コントロール

追跡機能の有効・無効化、追尾モードの選択、追跡機能の設定([追跡コントロール](#)を参照)、カメラのパン/チルト/ズームを行います。



プレゼンター

追尾設定インターフェースの「プレゼンター」タブを選択します。



追尾対象が追尾ポイントに入ると、カメラは追跡を開始します。

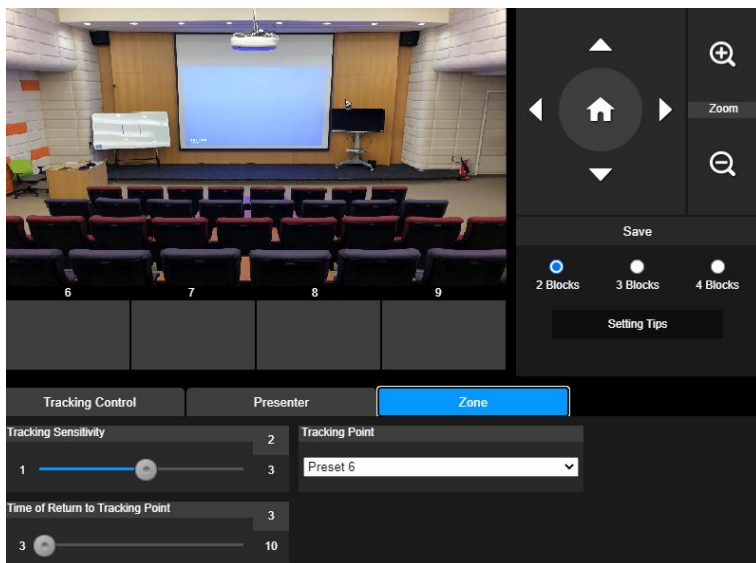
1. ボタンを使用し、追尾を行う位置へカメラ位置を調整します。
2. 次に、[プリセット 1 に保存]を選択し、追尾ポイントを保存します。
3. **追尾感度**: 追尾の感度レベルを設定します。パーを移動して感度の値を設定します。現在の値が右上に表示されます。
4. **追尾ポイントに戻る時間**: カメラが追尾対象を失った場合、追尾ポイントに戻るまでの待機時間を設定します。パーを移動して値を設定します。現在の値が右上に表示されます。
5. **サイズ**: 追跡中に追尾対象の撮影範囲を全身または上半身を選択します。

【注】プレゼンターモード時の追尾ポイント: デフォルトではプリセット 1 に設定されています。

プリセット 1 が未登録の場合、追尾ポイントはホームポジション(カメラ中央)になります。

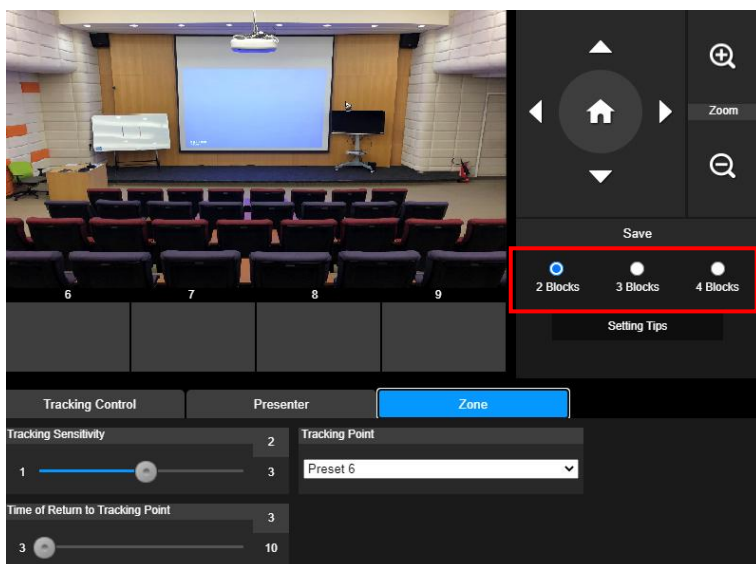
ゾーン

追尾設定インターフェースの「ゾーン」タブを選択します。



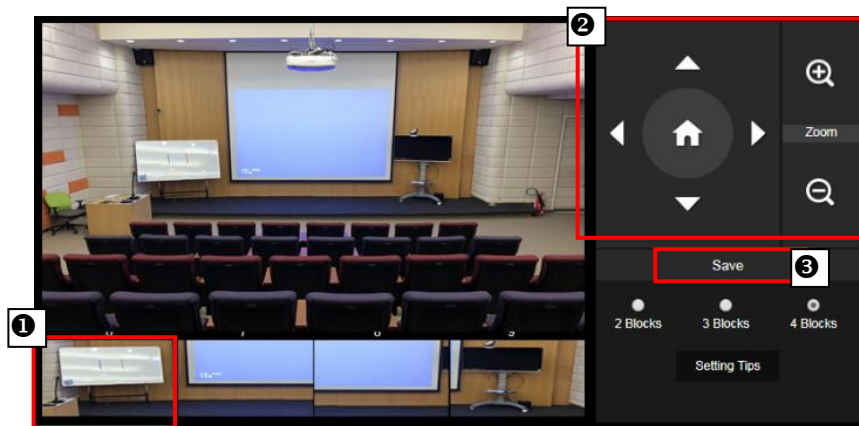
カメラに 2~4 ブロックの領域を設定します。各ブロックは、プリセット位置(6,7,8,9)に対応しています。プレゼンターが別のブロックに移動すると、カメラは自動的にプリセット位置の切り替えを行います。

1. 「ブロック数」(2、3、または 4)を選択します。



2. ブロック数を選択後、プリセット位置を順番に設定します(プリセット 6 からプリセット 9)。

▲, ▼, ▶, ⊕, ⊖ を使用してカメラを目的の位置に移動し、「保存」を選択してプリセット位置を保存します。プリセット保存時、対応するプリセット番号ごとにカメラ画像が表示されます。



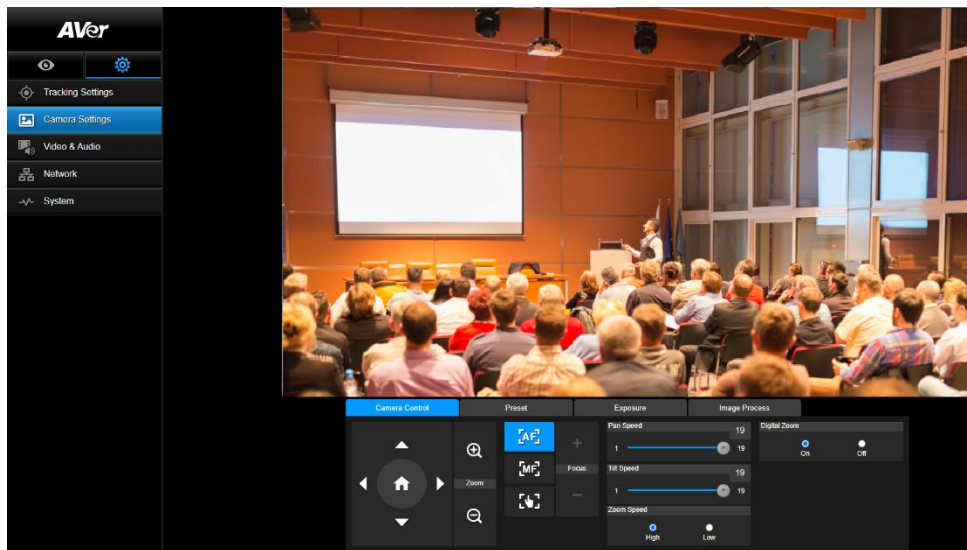
[ポイント]

- 各プリセットを次のプリセットが人間 1 人分程度の幅が重なるように設定してください。
 - プリセットビュー設定時、プレゼンターの上半身が 60% 以上が見える位置に登録することで、追跡の精度を確保することができます。
 - 背景に人間の輪郭があるポスターや/テレビ/モニター映像がないことを確認してください。
3. **追尾感度**: 追尾の感度レベルを設定します。バーを移動して値を設定します。現在の値が右上隅に表示されます。
4. **追尾ポイントに戻る時間**: カメラが追尾対象を失った場合、追尾ポイントに戻るまでの待機時間を設定します。バーを移動して値を設定します。現在の値が右上隅に表示されます。

カメラ設定

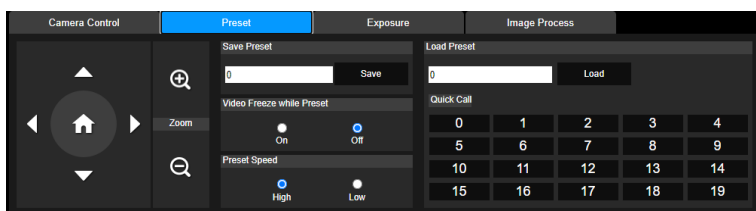
カメラ操作

この項目では(ズームイン/ズームアウト、カメラ方向制御、フォーカス、パン/チルト/ズーム速度)を設定し、デジタルズーム機能を有効/無効にすることができます。



プリセット

プリセット位置の登録・呼出を行います。



1.カメラ設定インターフェースの「プリセット」タブを選択します。

2. を使用して、カメラのビュー位置を調整します。

3. **【プリセットに保存】**にプリセット番号を入力し、**【保存】**をクリックするとプリセットが保存されます。

4.プリセットの呼出は**【プリセットを呼び出す】**にプリセット番号を入力するか、**【クイックコール】**からプリセット番号をクリックします。

5.**プリセット中のビデオ一時停止**:ライブビュー一時停止機能のオン/オフを切り替えます。「**プリセット中のビデオ一時停止**」が有効の場合、プリセット操作中は、操作が完了するまで画面が一時停止します。

6.**プリセット速度**:プリセット速度を選択します。

【注】プリセットには、パン/チルト/ズーム、露出、シャッター、アイリス、EV、明るさ、ゲイン、スロー、シャッター、ホワイトバランス、フォーカス、フォーカス位置、デジタルズーム、R&B ゲインの値が含まれます。

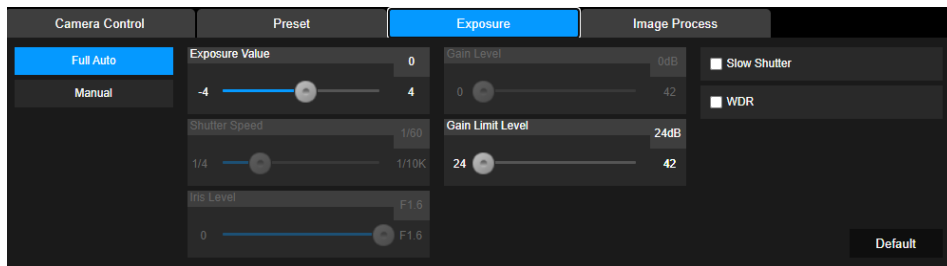
露出

カメラ設定インターフェースの「露出」タブを選択します。

露出の設定タイプを設定します-全自動または手動

[注]ライブビューでディスプレイ機器がぼやけているように見える場合は、次の値を設定してください:

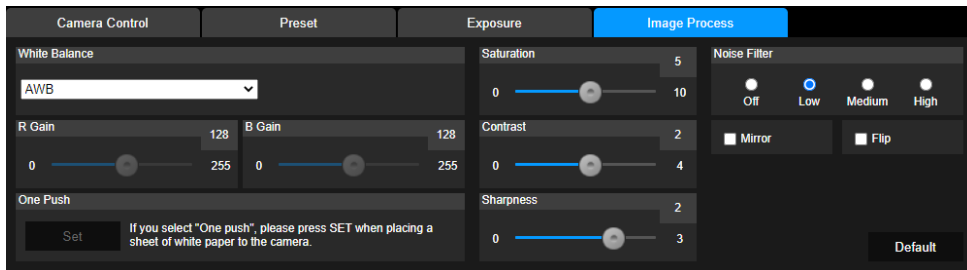
カメラ設定>露出>手動>シャッタースピード> 1/60



画像処理

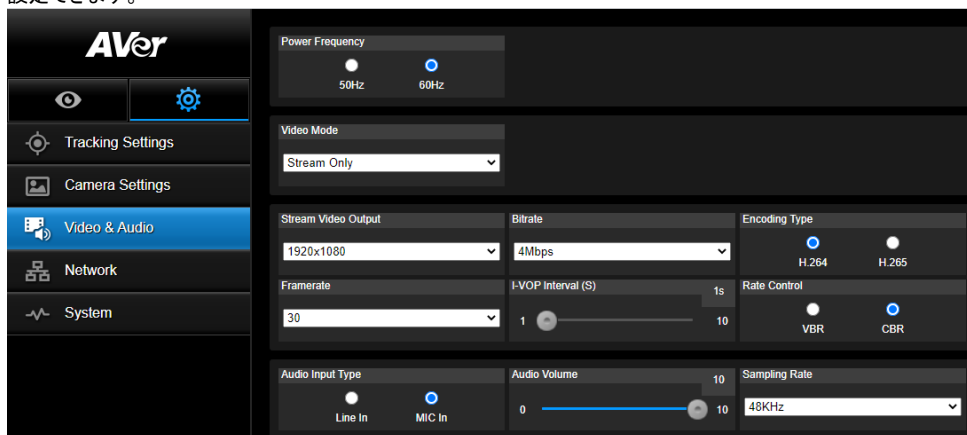
カメラ設定インターフェースの「画像処理」タブを選択します。

ホワイトバランス、彩度、コントラスト、シャープネス、ノイズフィルター、ミラー、フリップを設定します。



ビデオ・オーディオ

この項目では、電源周波数、ビデオモード、ストリームビデオ出力、ビットレート、エンコードタイプ、フレームレート、I-VOP 間隔(S)、レート制御、オーディオ入力タイプ、オーディオボリューム、およびサンプリングレートを設定できます。



3 種類のビデオモードを選択することができます。

■**ストリームのみ**: RTSP / RTMP のみをサポートします。

■**USB のみ**(工場出荷時のデフォルト): USB ポート出力のみをサポートします。AVerPTZ 管理および PTZ コントロールパネルとは互換性はありません。必要に応じて、他の 2 つのモードへ切り替えてください。

■**USB+ストリーミング**: RTSP / RTMP と USB 出力の両方を同時にサポートします。

[注]

- ビデオモードが「ストリームのみ」の場合、映像のフレームレートは最大 60fps です。
- ビデオモードが「USB +ストリーミング」の場合、映像のフレームレートは最大 30fps です。

ネットワーク

カメラの IP アドレスを設定します- DHCP または静的 IP、ネットマスク、ゲートウェイ、および DNS。

設定後は「適用」を選択し、設定を保存してください。

The screenshot shows the AVer network configuration interface. On the left, a sidebar contains icons for Tracking Settings, Camera Settings, Video & Audio, Network (highlighted), and System. The main content area is divided into two panels. The top panel, titled 'DHCP', has radio buttons for 'On' (selected) and 'Off'. Below are input fields for IP Address (18.100.105.129), Netmask (255.255.255.0), Gateway (18.100.105.254), and DNS (18.100.1.5). A 'Confirm' button is located to the right of the DNS field. The bottom panel is split into two sections. The left section, 'RTMP Settings', includes input fields for 'Server URL' and 'Stream Key', and buttons for 'Start Stream' and 'STOP'. The right section, 'RTSP Security', has radio buttons for 'On' and 'Off' (selected).

以下の手順に従って RTMP を設定します。

1. 配信サイトから RTMP サーバーの URL とストリームキーを取得し、「サーバーの URL」と「ストリームキー」の列に入力します。
2. 「ストリームの開始」を選択して、配信サイトへカメラ映像のストリーミングを開始します。
3. 「停止」を選択すると、ビデオのストリーミングを停止します。

【注】RTMP サーバーの URL とストリームキーを取得するには、配信サイトのヘルプを参照してください。

RTSP セキュリティの項目から配信用のセキュリティキーの有効・無効が設定できます。

システム

この項目ではモデル名、IP アドレス、シリアル番号、MAC アドレス、ファームウェアバージョンなどのカメラのシステム情報が表示されます。

The screenshot displays the AVer camera's web management interface. On the left is a sidebar with navigation icons and labels: Tracking Settings, Camera Settings, Video & Audio, Network, and System (highlighted in blue). The main panel is titled 'System' and contains several functional areas. At the top right, it shows device information: Model Name (DL30), IP Address (10.100.105.129), Serial Number (5100337300034), MAC Address (00:18:1a:06:e4:df), and Firmware Version (7.0.0000.10). Below this is the 'Upgrade firmware' section with a 'Choose File' button, a status 'No file chosen', and an 'Upgrade' button. Next to it is the 'Factory Default' section with a 'Reset To Factory Default' button. The 'Login' section includes input fields for 'Login Name' (pre-filled with 'chief') and 'Login Password' (masked with asterisks), along with a 'Language' dropdown menu set to 'English'. Below the login fields are 'Change' and 'Cancel' buttons. The 'Save to Profile' and 'Load Profile' sections each feature three numbered buttons (1, 2, 3). The 'Sleep Timer' section has five radio button options: 'Off', '10sec' (which is selected), '5min', '10min', and '20min'. Finally, the 'Camera Selector' section at the bottom has four numbered buttons (1, 2, 3, 4), with button '1' being highlighted in blue.

- **ファームウェアのアップグレード:** 以下の手順に従って、ファームウェアをアップグレードします。
 1. <https://www.aver.com/download-center> から最新のファームウェアをダウンロードします。
 2. ブラウザから Web 管理画面へログインします。
 3. [システム]> [ファームウェアのアップグレード]> [ファイル]を選択します。
 4. ファームウェアを選択し、「更新」ボタンを選択します。
 5. 更新が完了するまで約 5 分かかります。更新終了後、Web ページに再度ログインしてください。
- **工場出荷時のデフォルト:** すべての値を初期化、カメラを工場出荷時のデフォルト値にリセットします。
- **ログイン:** デフォルトのログイン名とパスワードは admin / admin です。ログイン名とパスワードを変更するには、新しいログイン名とパスワードを入力し、「変更」ボタンを選択します。
- **言語:** WebUI で使用する言語を選択します。
- **プロフィール保存:** プリセット設定値、追尾モード、カメラの追跡設定値など、最大 3 つの異なる設定を保存します。

【注】プロフィールの設定は、出荷時設定にリセットするとクリアされます。
- **プロフィールを呼び出す:** 最大 3 つの異なるカメラ設定をロードします。[プロフィールのロード]を選択すると、カメラはホームポジションに戻ります。
- **スリープタイマー:** スリープタイマーの持続時間を設定します。UVC と RTSP の接続がなく、タイマーが設定されている場合、無操作状態で指定時間が経過後にカメラはスリープモードへ入ります。
- **カメラ選択:** 操作するカメラを選択します。

FAQ

Q1.追尾がオンのときに、パン、チルト、ズーム、プリセットを行うことはできますか。

A1 はい。ただし、パン/チルト/ズーム機能を有効にすると、追尾機能が無効になります。

Q2 プリセット位置ごとに、各設定の値は保存されますか。

A2 はい、プリセット位置ごとに:PTZ、露出、シャッター、アイリス、EV、明るさ、ゲイン、スローシャッター、白バランス、フォーカス、フォーカス位置、デジタルズーム、R&B ゲインの値が保存されます。

Q3.プロフィールにはどのような値が保存されますか。

A3 プロフィールには以下の3つが保存されます。

1)プリセット設定値 2)追尾モード 3)追尾設定値

Q4.ゾーンモードからプレゼンターモードに切り替える方法がありますか。

A4 リモコンの[上へ]または[フル]ボタンを押すだけで、プレゼンターモードに切り替えることができます。

Q5.ライブビューでディスプレイ画面がぼやけて見えます。

A5 次のようにカメラの設定値を変更してください:カメラ設定>露出>手動>シャッター速度> 1/60

製品仕様*

DL30 製品仕様

カメラ仕様	
イメージセンサー	1/2.8" CMOS
有効画素数	2 メガピクセル
映像出力	USB: 最大 1080p/60fps RTSP: 最大 1080p/60fps
最低被写体照度	0.5 Lux (IRE50, F1.6, 30FPS)
S/N 比	≥ 50dB
ゲイン調整	自動・手動
TV ライン	800 (センター/ワイド)
シャッタースピード	1/4 s ~ 1/10,000 s (60Hz) 1/3 s ~ 1/10,000 s (50Hz)
露出調整	自動, 手動, WDR
ホワイトバランス	自動・手動
光学ズーム	12 倍
デジタルズーム	2 倍
画角	対角画角: (ワイド) 84.1° (テレ) 7.8°
	水平画角: (ワイド) 76.5° (テレ) 6.8°
	垂直画角: (ワイド) 47.3° (テレ) 3.8°
有効焦点距離	f = (ワイド) 3.9 mm (テレ) 46.8 mm
絞り (Iris)	F = (ワイド) 1.6 (テレ) 2.8
最至近距離	(ワイド) 0.3 m, (テレ) 1.5m
パンチルト範囲	パン: ±170° , チルト: ±90°
パンチルト速度 (手動時)	パン: 1° ~ 90° /秒, チルト: 7.85° ~ 45° /秒
プリセット呼出速度	パン: 120° /秒, チルト: 110.84° /秒
プリセット登録数	10 (IR), 256 (IP)
カメラ制御 (インターフェイス)	IP, USB

カメラ制御(対応プロトコル)	VISCA (IP), CGI (IP), USB
ノイズリダクション	2D/3D NR
映像効果	フリップ(上下反転), ミラー(左右反転)
WDR	対応
電源周波数	50 Hz, 60 Hz
AI 自動追跡機能	
追尾モード	プレゼンターモード, ゾーンモード
スリープモード	
スリープモード	対応 (Web 管理画面または CaptureShare より設定)
音声仕様	
チャンネル	2ch ステレオ
対応コーデック	AAC, PCM
サンプルレート	AAC (48/32/16/8Khz), PCM (48Khz)
インターフェイス	
映像出力	IP, USB
音声出力	IP, USB
音声入力	MIC IN,または LINE IN
一般	
電源仕様	AC100 – 240V to DC12V 2A or above
消費電力	12W
PoE+給電	対応
本体寸法(幅 x 奥行 x 高さ)	158.8mm x 162.2mm x 200mm
本体重量	1.617±0.1KG
設置場所	室内のみ
タリールンプ	なし
セキュリティ	ケンジントンスロット取付口
動作環境	温度: 0°C ~ 40°C 湿度: 20% ~ 80%

保管環境	温度: -20°Cto ~60°C 湿度: 20% ~95%
IP ストリーミング仕様	
ビデオ解像度	最大 1080p/60fps
ビデオ圧縮形式	H.264, MJPEG (ウェブページのみ)
最大フレームレート	最大 60fps
ビットレート制御	VBR/CBR
ビットレート設定範囲	512 Kbps ~32 Mbps
ネットワークインターフェイス	10/100 Base-T
ビデオ同時出力仕様	2
	(RTSP+Web Page), 最大 1080p/60fps
	(RTSP+USB), 最大 1080p/60fps
	3
	(RTSP/Web Page/USB), 最大 1080p/60fps
対応プロトコル	IPv6, IPv4, TCP, UDP, ARP, ICMP, IGMP, HTTP, DHCP, RTP/RTCP, RTSP, RTMP, VISCA over IP
NDI® HX 互換性	なし
USB 端子仕様	
端子形状	USB 3.1 Gen1 Type B, (USB 2.0 後方互換あり)
ビデオ形式	MJPG/YUY2
最大ビデオ解像度	1080P60
USB ビデオクラス(UVC)	UVC 1.1
USB オーディオクラス(UAC)	UAC 1.0
Web 管理画面	
ビデオのライブ表示	対応
カメラの PTZ 制御	パン, チルト, ズーム, フォーカス, プリセット登録・呼出
カメラ画質設定	露出/ホワイトバランス
ネットワーク設定	DHCP, IP アドレス, ゲートウェイ, サブネットマスク, DNS

対応ソフトウェア	
単独のカメラ制御	AVer CaptureShare (USB 接続) AVer PTZ Control panel (IP 経由)
複数のカメラ制御	AVer PTZ Management (IP 経由)
機器の IP 検索	AVer CaptureShare/情報 AVer PTZ Control panel/自動検索 AVer PTZ Management/設定/デバイス/追加/自動検索
製品保証	
カメラ	3 年
付属品	1 年

*仕様は予告なく変更する場合があります。